

英国人医師、William Petty 卿を知っていますか？

くましるまはる
神代雅晴

今から 400 年近く前の英国に William Petty という医師がいました（1623 年 5 月 26 日生～1687 年 12 月 16 日没）。医師と紹介するのが正しいのかとはばかられる程彼は多彩な能力の持ち主でした。医学領域では疫学者でもあり、解剖学者でもあったのですが、他に、経済学者、人口統計学者、地図製作者の肩書も持っていました。特に、統計学、経済学に関しては統計学の創始者とかイギリス経済学の父とも呼ばれていました。

この William Petty が面白い名言を残しています。それが「健康は労働から生まれ、満足は健康から生まれる」です。

日本人の健康寿命（この原稿を書いている時点では 2015 年 12 月に発表された 2013 年版が最新結果となる）を観察しますと、男性が 71.19 歳、女性が 74.21 歳でした。ちなみにこの年（2013 年）の日本人の平均寿命は男性が 80.21 歳、女性が 88.61 歳でしたから、概ね人生の終末 10 年間は床に伏せるとか、生活行動を大きく制限されるとかの不幸な生活を送った後に旅立つことを物語っています。晩年の不幸を無くするためには健康寿命と平均寿命との差が少なくなればよいのです。では、どのようにしたら良いのでしょうか。

前節の William Petty の言葉を借りると、働くことを放棄しないことです。すなわち、労働寿命の延伸を図ることが健康寿命の延伸に繋がります。それには徹底した第一次予防を進めることです。第一次予防の要は、働いている場の管理（作業環境管理）と仕事そのものの管理（作業管理）です。